

2024年5月
株式会社 紀伊國屋書店

築地小劇場開場 100年 紀伊國屋ホール開場 60周年
劇団青年座創立 70周年 秋田雨雀・土方与志記念 青年劇場創立 60周年
記念シンポジウム「劇場と劇団の作る文化」開催のご案内

秋田雨雀・土方与志記念 青年劇場と劇団青年座と株式会社紀伊國屋書店
紀伊國屋ホールは、2024年5月18日(土)に記念シンポジウムを開催いたします。

本年2024年は、戦後現代演劇を支えた人々を輩出した築地小劇場が開場した1924年6月から百年目の節目の年を迎えます。そして同様に、紀伊國屋ホールも開場60周年を迎えるとともに、劇団青年座が70周年、秋田雨雀・土方与志記念 青年劇場が60周年を迎えます。その記念すべき年に、紀伊國屋ホールで5月に青年劇場が「深い森のほとりで」を、そして劇団青年座が「ケエツブロウよー伊藤野枝ただいま帰省中」を相次いで上演いたします。

そこでこの三団体の共催で、「劇場と演劇、劇団」ということをテーマに下記のようなシンポジウムを行うことを企画いたしました。

演劇人、劇団にとっての劇場空間の持つ意義、劇場の持っている文化などについて語り合い、これからの日本の舞台芸術文化について考えます。

タイトル

記念シンポジウム「劇場と劇団の作る文化」

一、日時 2024年5月18日 18時30分～21時(受付・開場18時)

一、会場 紀伊國屋ホール(紀伊國屋書店新宿本店4階)

一、シンポジウム概要

☆ ごあいさつ 高井昌史(紀伊國屋書店代表取締役会長)

☆ 基調講演「劇場の作る文化」大笹吉雄(演劇評論家)

非商業劇場としての築地小劇場の誕生と戦後の劇場の変遷

☆ パネルディスカッション

「劇場と劇団 紀伊國屋ホールの60年が刻んだもの」

登壇者：ふじたあさや(劇作家・演出家)・西川信廣(文学座 演出家)

鶴山仁(文学座 演出家)・森正敏(劇団青年座 製作)

瀬戸山美咲(劇作家 演出家)

司会：福島明夫(青年劇場)

【チケット料金】一般：1,500円 学生：1,000円 ※税込

【お申込み・お問合せ】

■キノチケットカウンター（店頭販売 10:00～18:30）

（新宿駅東口・紀伊國屋書店新宿本店 1F インフォメーションカウンター内）

■キノチケオンライン <https://store.kinokuniya.co.jp/ticket/>

■電話予約

TEL03-3352-6922（青年劇場）



キノチケオンライン

平日 10時～17時 / 土曜日 10時～15時 / 日祝日休み

【主催】

秋田雨雀・土方与志記念 青年劇場

劇団青年座

株式会社紀伊國屋書店